



IMPREZA 30th Anniversary Special

1992年11月に誕生したインプレッサが、今年でデビュー30周年を迎えます。

今月号の特集では、インプレッサシリーズ30年の歴史を振り返るとともに、

各世代のインプレッサオーナーさんの声もご紹介します。

コンパクトなボディに軽快な走りと都会的なセンスを凝縮した初代

初代インプレッサ 1992—2000

1996 ●改良



バンパーの形状を変更し、少し顔立ちが変わったインプレッサ。新設計のエンジン、ボクサーマスター4を搭載。

- 1997 ●WRX type R STi Version発売
- WRX STi Ver.III V-Limited発売
- スポーツワゴン C'zホワイトエディション発売
- WRX STi Ver.IVシリーズ発売

- 1998 ●WRX V-Limitedシリーズ発売
- 22B-STi Version発売



1997年のWRC、マニファクチャラーズタイトル3連覇を記念して400台限定発売。WRC参戦車の迫力ある外観イメージを可能な限り忠実に再現するとともに、2.2Lボクサーターボエンジンや専用チューニングのサスペンションを採用し、ロードユースで最高レベルの走りを実現。

- WRX STi Ver.Vシリーズ発売
- スポーツワゴン GBスポルト発売
- WRX Limitedシリーズ発売
- スポーツワゴン カサブランカ発売

- 1999 ●スポーツワゴン C'z スポルト発売
- WRX STi Ver.VIシリーズ発売
- WRX LIMITEDシリーズ発売

- 2000 ●スポーツワゴン C'zスポルトII発売
- インプレッサ S201 STi Version発売

- 1992 ●インプレッサ発売
(スポーツワゴン・WRX・ハードトップセダン)



- 1993 ●スポーツワゴン CS LIMITED・ハードトップセダン CF LIMITED発売
- スポーツワゴンにWRX追加
- スポーツワゴン 1.6 4WD CS発売
- スポーツワゴン CS LIMITED II発売

- 1994 ●WRX STi発売
- WRX type RA STi発売

- 1995 ●リトナ発売(2ドアクーペ)
- WRX STi Ver.IIシリーズ発売
- スポーツワゴン GRAVEL EX発売



高速クルージング性能とラフロードでの走破性を両立したGRAVEL EX。スポーツワゴンの新たなカタチを提案。

- スポーツワゴン C'z発売
- 1996 ●スポーツワゴン HX-20S発売
- WRX V-Limitedシリーズ発売
(WRCワールドチャンピオン記念車)
- WRX STi Ver.IIIシリーズ発売
- スポーツワゴン C'z-L発売
- スポーツワゴン C'z-II発売

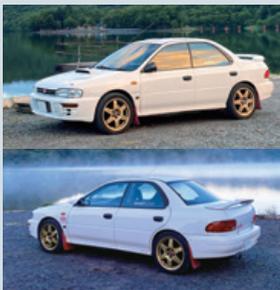
スタイリングと楽しい走りがインプレッサの真髄

手島 彰さん (デシマ デザイン スタジオ)

インプレッサ WRX type RA STi(1995年式)

当時、SUBARUのデザイナーとして初代インプレッサWRXの外装デザインを手掛けていました。気に入っているのは、外装デザイン全般ですが、コンパクトなサイズでありながら軽快なハンドリングと圧倒的な動力性能がこのクルマの魅力だと思います。特にハンドリングは、数値だけでは表現できない速さと楽しさがあります。愛車のこだわりポイントは、標準の大型スポイラーから前期WRX用の小型スポイラーに変更

しています。また、ロールケージ、ボンネットピン、マッドフラップなども装着。ホワイトのボディカラーで、WRCのレッキ車*1を再現しています。最近では、さまざまなGC8オーナーとオフ会での交流やツーリングを愉しんでいます。これからもインプレッサには、一歩走り出せば楽しいと感じる“インプレッシブ”印象に残るクルマであり続けてほしいです。



*1:ラリーコースの路面状況やコーナーの大きさや起伏を確認するために、テスト走行を行うこと。レッキ車とは、そのための車両を意味する。

IMPREZA 30th Anniversary Special

そもそもインプレッサという車名の由来は？

インプレッサの車名の由来は、「紋章」や「金言」などの意味を持つ英語の「IMPRESA」をもとにした造語です。新しい時代に新鮮な印象(=IMPRESSION)を与えるクルマという意味も込められています。

Impreza

1992年～1996年までのインプレッサのカタログに使われていたロゴマーク。
筆記体が採用されていました。

**IMPREZA
SPORT**

現在のインプレッサスポーツのロゴマーク。



さまざまなフィールドで大活躍のインプレッサ

初代で掲げた「新世代のドライバーズ・ベーシック」というコンセプトの通り、インプレッサはすべての世代で、走りの楽しさをたくさんの方に届けてきました。また、インプレッサを語る上で外せないのが、世界ラリー選手権(WRC)の参戦です。1995年から3年連続マニファクチャラーズチャンピオンを獲得し、過酷なラリーの現場で圧倒的な走りの良さや信頼性を実証しました。険しい

ダートを駆け抜けるブルーのインプレッサに憧れたという方も多いのではないのでしょうか。その後はラリーだけでなく、ニュルブルクリンク24時間耐久レースなどサーキットにも活躍の場を広げていきます。また、映画「ベイビードライバー」やコミックが人気となった「頭文字D」など作品の世界でも大活躍。インプレッサは現在も新たなファンを獲得しています。

スポーティで安心、安全な走りに加え、 クラスを超えた快適さや気持ちよさを追求した3代目

3代目インプレッサ 2007—2011

2008 ● WRX STI 20th ANNIVERSARYを発売



STI創立20周年を記念して発売された300台限定の特別仕様車。STIがWRX STIをベースにサスペンションなど、シャシーのチューニングを中心に専用の仕様装備を施したカスタマイズモデル。

2009 ● WRX STI A-Line発売

- Comfort SelectionⅡを発売
- WRX STI spec C発売
- 一部改良



5ドアハッチバックモデルに新造形のフロントグリルを採用。

2010 ● WRX STI A-Line type S発売

- R205発売
- インプレッサ XV発売



5ドアハッチバックモデルのインプレッサをベースに、専用のフロントグリル、サイドクラッシング、ルーフレールなどを採用し、クロスオーバーテイストを強調。

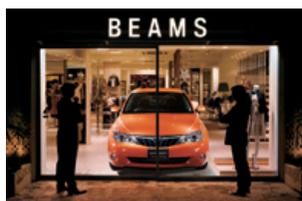
- WRX STIに4ドアモデルを発売
(※WRX STIとしてインプレッサシリーズから独立)
- 1.5i-S Limited・2.0i-S Limited 発売

2007 ● 3代目インプレッサ発売



3代目は「新快適スタイル」を商品コンセプトとして、5ドアハッチバックのパッケージングで登場。セダンタイプのアネシスは翌年追加。

- WRX STI 発売
- BEAMS EDITION発売



ファッションを中心としたカルチャーショップBEAMSとのコラボレーションにより実現した特別仕様車。特にこだわった点はボディカラー。気持ちを高揚させる色をテーマにオレンジのほか、ブラウン、シルバーの3色を設定。

2008 ● 15S Comfort Selectionを発売

- アネシス発売



4ドアセダンのアネシス。名称の由来は、「安心」、「快適」、「信頼」、「リラックス」を意味するギリシャ語から。

高密度スポーツマインドカーをトータルコンセプトに 走りの楽しさと機能性を磨いた2代目

2代目インプレッサ 2000—2007

2003 ● WRX STi spec C Limited発売

- スポーツワゴン 15i ナビエディション発売
- 50th Anniversaryシリーズ発売
(富士重工業(現:SUBARU)創立50周年記念の特別仕様車)
- WRX・WRX STiに2003V-Limited発売
(WRXドライバーズチャンピオン獲得を記念した特別仕様車)

2004 ● WRX・WRX STiにWR-Limited2004発売



日本初開催となるWRCラリー・ジャパンの開催記念として発売された特別仕様車。

- WRX STiにSTi spec C TYPE RA発売
- 15 i Fパッケージ発売
- WRX 2004 V-Limited発売

2005 ● インプレッサ S203発売

- 改良



飛行機の翼をモチーフにした、スプレッドウィングスグリルを採用。写真はインプレッサスポーツワゴン。

- WRX STI spec C発売
- WRX STI spec C TYPE RA 2005発売
- WRX WR-Limited 2005発売
- 1.5i デイライトセレクション発売
- WRX STI spec C V-Limited 2005発売

2006 ● インプレッサ S204発売

- WRX STI A-Line発売
- 1.5 i Specialを発売
- WRX STI spec C TYPE RA-Rを発売

2000 ● 2代目インプレッサ発売(スポーツワゴン・WRX)



進化型スポーツワゴンをコンセプトに走りセダンをWRXiに改称。走りのポテンシャルの楽しさ、運転のしやすさ、日常の使いやすさを徹底的に高めるためにワイドトレッド化。すさなど機能性を重視したスポーツワゴン。

- STiシリーズ発売
- 2000-2001 日本カー・オブ・ザ・イヤー特別賞受賞

2001 ● WRX STI S仕様発売

- スポーツワゴン I'sセレクト発売
- スポーツワゴン I'sスポルト スペシャル発売

● WRX STi Prodrive Style発売

● WRX NB-R発売

● WRX STi type RA spec C発売

● スポーツワゴン I'sセレクトⅡ発売

2002 ● スポーツワゴン TYPE EURO発売

- スポーツワゴン・WRX STi Limitedシリーズ発売
(SUBARU 4WD発売30周年を記念した特別仕様車)
- インプレッサ S202 STi version発売

● 改良



フロントまわりを中心としたエクステリアを一新。

家族みんなが大好きなインプレッサ

宮本 孝太郎さん 智津さん 凌守さん

インプレッサ WRX STI(2008年式)



結婚10周年の記念にクルマの購入を考えていたとき、当時流れていたTVCに惹かれ、2007年登場の3代目のインプレッサWRX STIを購入しました。EJ20エンジンの回転フィーリングとシムメトリカルAWDの路面に吸い付くような走りは、自分の運転が上手くなったように感じ、気づけば13年乗り続けて

います。フレキシブルタワーバーやロアアームバーなど、STIパーツでまとめているのと、ゴールドのBBSのアルミホイールが、こだわりのポイントです。現在は、息子のこども園の送り迎えで使うことが多いのですが、4歳の息子もこのクルマが大好きで、いつも楽しい!と言いながら一緒にドライブしています。

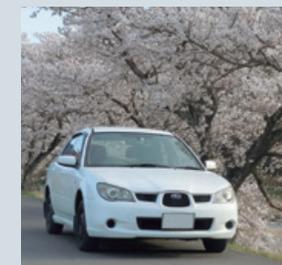
最も気に入っているのはボクサーエンジンのサウンド

p.n.subarist_fridayさん

インプレッサスポーツワゴン 1.5i(2005年式)

幼少期、親に買ってもらったミニカーでインプレッサの存在を知りました。当時は、2代目インプレッサWRX STIや3代目インプレッサWRX STIがお気に入り、レースゲームではこのクルマを使って遊んでいました。大学生になった今、手ごろな価格かつ実用的で運転の楽しいMT車を探しているときに今の愛車を見つ

つけた。気に入っている点はたくさんありますが、イチバンは歯切れよく、粒感のあるボクサーエンジンのサウンドです。とにかく運転が楽しく気持ち良いです。ボクサーエンジン以外にも、低重心によるコーナリングの安定感や視界の良さもインプレッサの魅力だと思うので、今後のインプレッサにも期待しています。



さまざまな新技術を投入し、総合安全性能と動的質感・静的質感を進化させた5代目

5代目インプレッサ 2016—

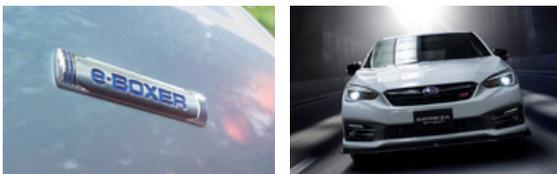
2018 ● 1.6i-L EyeSight S-style発売 (SUBARU60周年記念特別仕様車)

2019 ● 改良



フロントフェイスやアルミホイールなどを刷新し、走りの愉しさを予感させる躍動感を表現しました。さらにドライバーの運転負担を軽減させるアイサイト・ツーリングアシストを全車標準装備。

2020 ● e-BOXER搭載グレードとSTI Sportを追加



e-BOXERは、新感覚の走りの愉しさを実現する電動技術。

STI Sportは、STIのチューニングによって、快適な乗り心地と俊敏でスポーティな走りを高い次元で両立させたモデル。

2022 ● 1.6i-S EyeSight Accent Black発売



インプレッサ誕生30周年を記念した特別仕様車。専用デザインのホイールやエクステリアをブラックカラーでコーディネートすることで、引き締まった印象に。

2016 ● 5代目インプレッサ発売 (SPORT・G4)



SPORT、G4ともに、歩行者保護エアバッグとアイサイト (Ver.3) を標準装備。



新開発の次世代プラットフォーム [SUBARU GLOBAL PLATFORM] を5代目のインプレッサから採用。

● 2016-2017 日本カー・オブ・ザ・イヤー受賞



大賞は2003-2004のレガシィ以来、13年ぶり2度目の受賞。

走りの愉しさに環境性能の進化をプラスした4代目

4代目インプレッサ 2011—2016

2013 ● アイボリーセレクション発売



インテリアに明るく開放的なイメージのアイボリーシートを採用し、上質感を高めた特別仕様車。

2014 ● 2.0i-S Limited・2.0i-S Limited EyeSight発売
● SPORT 2.0i EyeSight Active Style発売

2015 ● Proud Edition発売



自動車事故対策機構が実施する予防安全性能アセスメントにおいて、アイサイト搭載車のアセスメント最高ランク獲得を記念して発売された特別仕様車。

● インプレッサ SPORT HYBRID発売



ハイブリッドシステムを搭載。モーターアシストによるリニアで軽快な加速と上質でスポーティなハンドリングを実現。燃費の良さとも走りの愉しさを両立させた。

2011 ● 4代目インプレッサ発売 (SPORT・G4)



スタイリッシュな内外装、室内や荷室空間の広さに加え、ロングツーリングもこなす走りの良さを提案するクルマとしてSPORTという名が与えられた。



G4は走りや環境性能を高次元でバランスさせた次世代スポーティセダンとして、英語で「本物の」を意味するGenuineの「G」と4ドアセダンの「4」を合わせた造語。



一部グレードにアイサイトを初搭載。

2012 ● SUBARU XV発売 (※SUBARU XVとしてインプレッサシリーズから独立)



流麗かつ軽やかなプロポーションと、SUVらしい力強さを兼ね備えたエクステリアデザインを特長とした都市型クロスオーバーSUV。

インプレッサスポーツに惹かれて

松田 朋衛さん (富士パル 前橋50号店スタッフ)

インプレッサ STI Sport (2021年式)

運転時の取り回しの良さや走行時の安定感の良さに魅力を感じ、これまでインプレッサスポーツを中心に何台も乗り継いできました。今回は、STIのロゴマークが入ったブラック塗装加飾付フロントグリルのデザインに惹かれて、WRブルー・パールインプレッサSTI Sportに乗り換えました。インプレッサSTI Sport

(2021年式) で走って楽しかった道は、地元群馬の赤城山まで行く山道です。ここはカーブもきついのですが、安定した走り運転していて楽しかったです。個人的には、ターボを付けたインプレッサSTI Sportが発売されたら嬉しいなと思っています。

走りの良さにこだわりを感じる

上杉 信喜さん

インプレッサスポーツ 1.6i-L (2015年式)

以前乗っていたフォレスターが、20万キロを超えて、次の愛車を探していたとき、4代目インプレッサに魅力を感じ、購入しました。これまでレオーネをはじめ、初代インプレッサ、フォレスターのクロススポーツなどさまざまなSUBARU車乗り継いできましたが、現在の愛車のインプレッサはベースモデルでありな

がらも走りの良さにこだわりを感じる設計で、味のあるクルマに仕上がっている点がお気に入りです。また、視認性が良いのも魅力です。これからもインプレッサには、日本の細い道走るのに適したコンパクトで走りの良さを兼ね備えたクルマであり続けてほしいです。

